

食品中のアフラトキシン検査結果(平成30年度)

当所では、食品中のアフラトキシン検査を行っています。今回は、平成30年6月、10月及び平成31年2月に食品専門監視班が収去した食品の検査結果を報告します。

6月に4検体(アーモンド、クルミ及びゴマ)、9月に6検体(ターメリック、ナツメグ、ブラックペッパー及びホワイトペッパー)の計10検体について総アフラトキシン(アフラトキシンB1、B2、G1、G2)の検査を行いました。検査の結果、表1に示すとおりナツメグから総アフラトキシン $1\mu\text{g}/\text{kg}$ が検出されましたが、規制値を超えるものではありませんでした。

また、2月に市内を流通している牛乳2検体についてアフラトキシンM1の検査を行いました。検査の結果、表2に示すとおり全て不検出でした。

表1 総アフラトキシンの検査結果

食品の種類	検体数	検出数	結果 $\mu\text{g}/\text{kg}$	規制値 $\mu\text{g}/\text{kg}$
アーモンド	1	0	不検出	} 10
クルミ	1	0	不検出	
ゴマ	2	0	不検出	
ターメリック	1	0	不検出	
ナツメグ	1	1	1	
ブラックペッパー	2	0	不検出	
ホワイトペッパー	2	0	不検出	
計	10	1	—	—

(検出限界: $1\mu\text{g}/\text{kg}$)

表2 アフラトキシンM1の検査結果

食品の種類	検体数	検出数	結果 $\mu\text{g}/\text{kg}$	規制値 $\mu\text{g}/\text{kg}$
牛乳	2	0	不検出	0.5

(検出限界: $0.05\mu\text{g}/\text{kg}$)

【 理化学検査研究課 微量汚染物担当 】